

第40回 南高尾 草戸山

事務局 山本正雄

平成20年12月23日 晴れ時々曇り

事務局の山本です。私事ですが高校時代から登山を始め、ニッペ時代も同好会で40歳位までは、年に数回は山に登っていました。と言う話を9月に都心会に呼んで頂いた時に、飲んだ勢いで話してしまい、乾幹事の強いお勧めを頂き、11月の箱根旧街道からハイキングに参加させていただきました。

南高尾・草戸山は町田市の最西端に位置し、八王子市、神奈川県津久井町の境界線上にあります。にぎやかな高尾山の東にある、静かな山です。でも標高364m、町田市の最高峰だそうです。

当日は、午前8時30分京王線高尾山口に集合です。途中、明大前で海老名さんとバッタリ出会い、二人で高尾山口へ。8時10分頃、駅に着きますと、もう皆さんお揃いでした。今回の参加者は幹事の乾さん、磯部さん、内田さん、大根田さん、海老名さん、若林さん、石倉さん、原さんご夫妻、私、ちょっと遅れた秦さん、の11名です。

9時ちょっと前に駅での記念写真の後、出発。駅前の国道を渡り反対側の歩道をちょっと行って、住宅と小川の間小さな道に入りました。民家の庭先なので、これが登山道？と考える間もなく、かなりキツイ、ジグザグな登りとなりました。朝露に濡れた落葉が覆い被さっているので滑り易くて道幅も狭く、未だ目覚めていない体にはかなりハードな登りでした。

15分位登って尾根道に出た所が四辻、ここで若干の休憩を取り、これからは穏やかな、所々ハードな尾根道を、滑らぬ様、木の根につまづかぬ様、登りました。15分程で草戸峠への古びた道標をすぎ、更に登ること15分位でしょうか、ベンチが有る所で休憩、この間、先行班と後続班がやや離れ、後続班が到着するまで休めたのがラッキーでした。ここからは小さな起伏や急な下り坂、痩せた尾根や左側にフェンスの有る尾根道を登る事30分位でしょうか、草戸峠に到着しました。峠から一直線に10分位登って、草戸山頂上に到着しました。

頂上には展望台の休憩所が有り、城山湖や相模原方面の景色が大変きれいでした。頂上に着いたのは10時30分頃でしょうか？ここで大休止と思いきや、小休止と記念写真のみですぐに出発。これからは下りオンリーと思いきや、いったん下ってから木製の階段が行く手をさえぎりました。かなり長い、そして急な階段を登り切り、ほっとする間もなく2つ目の階段、3つ目の階段、4つ位の階段をかなりバテバテになりながら登りきった先のY字路の所にベンチがありました。やれやれ、ここで大休止、と思いきや乾幹事のご指示により、更に最適休憩地を求

めて出発。さすが乾幹事、Y字路を右に曲がり、2~3分位下った所に、テーブルとベンチを備えた休憩所がありました。ここが三沢峠で、ここで大休止となりました。

ベンチは濡れていたのですが、シートや新聞を敷き、磯部さんに熱いお茶を沸かしていただき、内田さんのウイスキーを堪能しました。20~30分位の軽宴会の後、11時30分頃下山となりました。ところが、下山路にはロープが張ってあって通行禁止の様です。どうも秋の長雨で沢沿いの登山道と下流の橋が壊れているみたいです。只、幸か不幸かちょうど登って来たハイカーがおり、大根田さんが確認した所、通行可能との判断で下山となりました。

しかしながら、さすが通行禁止にする訳で、沢沿いの道はかなりデコボコに荒れており、沢を何度も渡らねばならず、ほろ酔いの私には大変厳しい下り道でした。やっとの事で里に下り国道が見える所まで来ましたので、ちょっと小キジを打っている間に皆さんから遅れてしまいました。国道に出ると誰もおらず、バスが停車しており、ああ、バスで帰るんだとやっと思ひ、急いでバス乗り込み(皆さんがバスを待たせてくれた様でした。ありがとうございました。)無事、高尾山口まで帰り着きました。高尾山口到着12時40分頃と思います。

でもこれで終わりではありません。高尾山口で森山さんと合流し、忘年会の始まりです。駅で日本酒、焼酎を水筒に移し、空瓶は森山さんが売店に押し付け、忘年会会場の「ろくざん亭」にむかいました。

ろくざん亭は古民家を移築した大変風情のある建屋でいろいろ型のテーブルも趣のある作りでした。ここは若林さんのお友達が経営者だそうで、大変美味しい焼肉(出て来るのは遅かったのですが)と、注文のお酒類、持込んだお酒類を充分すぎる程いただいて、帰路に着きました。

でもこれで終わりではありません。高尾山口から京王線で明大前へ、この駅が皆さんの乗換駅なので、ここでサヨナラと思いきや、下車して二次会です。この頃のことは記憶が定かでは無いのですが、かなりの人数6~8名の皆さんが参加され、何処かの居酒屋で痛飲した様です。勿論、私も参加致しました。

この席でのスキーの話題が出て、2月にハイキング同好会有志スキーの会・越後湯沢スキー行が決定したやに伺っております。

最後に、今回の報告の、行程中の地名はネットで見たもので、又、所要時間、到着時間等も記憶が定かでなく、かなり曖昧なので決してご参考になさらない様をお願い致します。それにしても、楽しいハイキングでした。